

日置市訪問で 見聞を広める 姉妹都市中学生交流事業



上市来中で弟子屈町について紹介(上)
陶芸にも挑戦(右)



鹿児島では珍しい大雪の中
「永山在兼顕彰碑」の前で

生徒たちは過密スケジュールの中、弟子屈を代表して訪問しているという気持ちに胸を、事業の目的をしっかりと果たしてきました。今年8月には日置市の生徒の受け入れがあります。南北2千キロを隔てた相互交流が、さらに発展していくとい

鹿児島県日置市(旧東市来町)との間で行われている、姉妹都市中学生交流事業(同実行委員会主催)が、1月12日から3泊4日の日程で行われました。大正末期から昭和初期にかけて、阿寒横断道路などの建設に尽力した釧路土木派出所長の永山在兼氏が、旧東市来町出身であったことが縁で、平成2年に第1回目の訪問が行われて以来、毎年「訪問」と「受け入れ」が

交互に実施され、それぞれ地元生徒の家庭にホームステイをしながら行われています。今回は第11回目の訪問として、川湯中学校の室山校長先生を団長に中学生11人(弟子屈中7人、川湯中4人)、引率者5人の総勢16人が鹿児島県へ向けてきました。現地での活動は、初日、日置市役所への表敬訪問で始まり、2日目、鹿児島に4年ぶりの降雪があり、楽しみにしていた知覧町訪問が中止になるなど、その後の旅程に少なからず影響がありました。ハブニングがあったものの、永山在兼氏の墓参りをはじめ、東市来中学校・上市来中学校との学校交流や史跡・施設の見学、陶芸など、たくさんの方にお世話になりながら、多くの貴重な体験をすることができました。



町の話

町の話



右から「ジャガイモ拾い」「氷上綱引き」
「摩周空烟花」「摩周流しそば・うどん」



多彩なイベントで 冬の寒さを楽しむ 摩周ウインターフェスタ2010



13日の夜には、冬の夜空を彩る花火が観客を魅了しました。

両日とも、例年になく気温は低かったものの、楽しみにしていた子どもたちや家族連れなど、たくさんの方が会場を訪れました。氷のミニチュメントやアイスキャンドルなどが飾られた会場では、子どもお菓子まきやジャンボビンゴゲーム大会、靴飛ばし大会、牛乳早飲み選手権、摩周流しそば・うどん、釧路管内各町村の特産品を使ったピザの無料配布、雪像コンテストなどの多彩なイベントが行われ、訪れた方を楽しませました。また、氷上綱引き大会や雪上パークゴルフ大会では、熱い戦いが繰り広げられました。

摩周ウインターフェスタ2010(同実行委員会主催)が2月13日、14日の2日間にわたり、弟子屈町商工会駐車場で開催されました。イベントの少ない冬季の町を活性化させようと毎年開催されているもので、今年で4回目です。



毎年人気の「お菓子まきタイム」

冬の弟子屈での生活を体験して 移住をより具体的に検討したい

移住体験ツアーinてしかが



町では、2月5日から7日までの3日間の日程で「ひがし北海道厳冬!! 移住体験ツアーinてしかが」を実施しました。北海道への移住を考えている方に町内を訪れていただき、具体的に検討していただくことを目的に開催しているもので、今回で8回目。東京都や神奈川県などから、3組5人の方が参加しました。初日、2日目は例年にならないほど冷え込み、3日目には交通機関がまひするほどの暴風雪と、北海道の冬の厳しさを体験できたツアーとなりました。

生活に密着した施設見学で町の物価や医療関係を確認初日は、町内の生活関連施設の見学を行いました。スーパーを、医療施設見学として摩周厚生病院を訪問。厚生病院では、担当者の案内のもと、施設内を見学しました。

初めての除雪や冬道運転で北海道の冬の厳しさを実感2日目は、釧路川源流沿いをスノーシュー(西洋かんじき)トレッキングで散策。雄大な自然や、幻想的な銀世界を目の当たりにした参加者からは、感嘆

表彰状
第一位 北海道弟子屈町 殿
右は第11回「てしかが」移住体験ツアーinてしかがに於いて、町への移住をより具体的に検討したいという思いを込めて、本賞を受賞されたこと、おめでとうございます。
平成20年2月10日
移住推進機構
会長 島田晴雄

**町の移住体験ツアーの内容が支持されました
行ってみたいde賞 大賞を受賞**
JOIN移住・交流促進機構主催の「第3回行ってみたいde賞」が大賞に選ばれました。JOINとは、総務省が主体となって運営している組織で、移住や交流居住促進の情報提供を行っています。この賞は、全国の自治体が行う地域体験プログラムを対象に、同機構のホームページ上で一般の方に投票していただくもので、全国からエントリーされた9プランから、本町が選ばれました。雪国ならではの除雪体験や、冬道運転体験などが評価されたものです。

の声が上がりました。その後、スノーダンブなどを手に除雪作業を行いました。午後からは、摩周観光文化センター裏の駐車場に設置された運転体験用特設コースで冬道運転に挑戦。公道では体験できない急ハンドルや急ブレーキのほか、わだちやアイスバーン、スラロームでの運転を体験しました。

先輩移住者の生の声を聞き心構えも新たに移住検討へ3日目は、屈斜路地区・南弟子屈地区の先輩移住者のお宅を2軒訪問。移住に至った経緯や移住後の暮らしぶり、寒さ対策などについて聞いたほか、北国の寒さに負けない住宅を建てるにあたってのアドバイスを受けました。

3日間のツアーを終えた参加者からは「冬の厳しさを身をもって体験できた」「先輩移住者のアドバイスが参考になった」などの感想が聞かれました。

問い合わせ先/役場企画財政課企画係 ☎482・2913 (課直通)まで。